

平成20年9月30日  
サンフランシスコ産業情報センター  
駐在員 杉本安信

## アトランタでのジャパンフェスタに参加して

9月27日(土)から28日(日)にかけて、ジョージア州アトランタ市郊外ドゥルースのグィネットコンベンションセンターにおいて、日本文化を紹介する「ジャパンフェスタ」がジョージア日米協会、ジョージア日本人商工会の主催、在アトランタ日本総領事館の協力により開催されました。こうした日本文化の紹介行事は、ニューヨークやサンフランシスコなどでの「さくらまつり」などが有名ですが、このたび、愛知県サンフランシスコ産業情報センターにおいても、南東部地域における日本文化への関心を探るとともに、愛知の観光PRを行うため、このイベントに参加しましたので、その内容をご紹介します。

### (賑わいを見せたジャパンフェスタ会場)

1996年に開催されたオリンピックが国際的な知名度を大いに高める機会となったアトランタ市ですが、在アトランタ総領事館の情報によれば、アトランタ市を州都とするジョージア州内には、2008年6月現在、8300人の日系人が居住しており、そのうち4400人がアトランタ周辺地区に在住しています。ジャパンフェスタもそうした方々が中心となって日本文化への理解を深めてもらおうと企画されたもので、20年以上の歴史があるとのことでした。

今回のジャパンフェスタでは、ハリケーン・グスタフとアイクの立て続けの襲来により米国南部地域の海岸線の精油所が一時的に閉鎖されたため、ガソリン供給不足が同州内で深刻化し、円滑な運営への影響や来場者の激減が心配されました。しかしながら、そうした状況にもかかわらず、アトランタ市ダウンタウンから約40キロ離れたグィネットコンベンションセンターには、ジョージア州内にとどまらず、隣接するアラバマ州、テネシー州、サウスカロライナ州などからの来場者も含め、2日間で1万4000人が訪れ、日本文化に関心を寄せる人々や現地で暮らす日本人などで大いに賑わいました。

会場内では約50団体により弓道、相撲、合気道、空手、忍術、盆踊り、日本舞踊、太鼓、神輿、茶道、華道などの実演が行われたほか、凧作り、将棋、羽子板、折り紙などの紹介など多数のプログラムが用意されました。実演の多くは現地に暮らす日本人(永住者・駐在員)によるものが多くを占めました。合気道、空手、相撲などでは米国人愛好家の人々による迫力ある演技が披露され、会場を大いに沸かせました。

また、今回、約50団体により、日本の食材やアニメ、伝統的なおもちゃ、民芸品など多数の展示・販売が行われ、参加者は日本の味覚や日本の新旧の文化を楽しんでいるようでした。とりわけ、来場者の中には、日本のアニメの衣装や浴衣、法被、鎧兜などをまとった方々も登場し、自らの日本への思いを披露し、会場に彩りと華やかさを添えました。



賑わいを見せた会場内の様子



相撲紹介の様子

(多くの来場者が足を止めた愛知ブース)

今回、アトランタでのジャパンフェスタには、愛知県として初めてブース出展を行いました。ブースでは観光用ポスター・パンフレット、観光ニュースレター、セントレアマスコット「フー」のぬいぐるみ、愛知で生産されている自動車のミニカー、からくり人形のおもちゃなどを持ち込んで愛知を紹介しました。とりわけ、愛知の観光地を浮世絵風にデザインして作ったポスターや三英傑のイラストをあしらった名古屋まつりのポスターには、多くの方が見入り、もらえないかとのリクエストがいくつかありました。残念ながら手持ちがなくプレゼントできませんでしたが、日本の浮世絵やアニメへの米国人の方々の興味、関心の高さを窺い知ることができました。

また、テーブルに置いたミニカーやからくり人形のおもちゃにも多くの方々に関心を示していただき、愛知の「ものづくり」の文化についても紹介することができました。



愛知ブースの様子 - 三英傑のイラストが好評でした



愛知ブースでからくり人形のおもちゃに興味を示した来場者

今回、2日間のブース出展でしたが、愛知ブースに来られた方々の中には、仕事の関係で当地域に暮らしておられる日本人の方々や、愛知に住んだことがある、あるいは愛知に行ったことがある米国人の方々も少なからず訪れました。ジョージア州や隣接州には愛知県からの進出企業も少なくなく、愛知県のブース出展を喜んでいただくとともに、来年もぜひ出展をとのお声掛けをいただきました。一方で、そうした方々のほとんどが愛知と同地域を結ぶ航空路線の少なさを不便に感じており、同地域と中部国際空港（セントレア）

を結ぶ直行便の実現を強く希望されていました。愛知と同地域の結びつきが深まりつつある状況を認識するとともに、今後、同地域との交流の活発化につながる取り組みの必要性についても感じる機会となりました。

2日間にわたる会期中、ジョージア州内でガソリン不足が深刻化し、地元の方々が外出を控えざるをえない状況であったにもかかわらず、ジャパンフェスタは大変な盛り上がりを見せました。愛知県サンフランシスコ産業情報センターとしても、現地で暮らす人々との交流を図ることができ、ここに、企画・運営に尽力された関係の皆様へ感謝を申し上げます。